

ビジネスに必要な数的感覚を養う研修

教職員対象

# データ思考力 強化研修

ビジネス数学力研修ベーシック

本学は、今年度より文部科学省の機能強化経費(教育研究活動)を受けて、5年後を目指した入試改革「未来人材育成選抜試験の開発」に取り組んでいます。

その最大の特徴は、本学が求める具体的な人材像、伸ばすべき資質を「北大版コンピテンシー」として定義し、これに基づいて受験生が取り組んできた様々な活動を多面的に評価する「Total Grade Point(TGP)選抜」の開発にあります。

その一環として、コンピテンシーとは何か、どのように育成するのかを体験・理解いただくための研修を5種類用意し、ご案内しています。今回は、「データ思考力」に関する研修です。

近年、数的指標や図表が利用される場面はどんどん増えており、それらを正しく理解し、適切に使用する力やその育成に関心が寄せられています。

この研修では、演習を含む、内容の濃い6時間超の学習を通して、数値に関する情報を意思決定や施策の展開へ活かすための基礎を身につけます。なお、数字の扱いに対する得意・不得意は問いません。

・数字を用いた論理思考力  
・数値に関する情報を的確に伝える力を高めることを目的としています。

この機会に本研修を体験いただき、北大版コンピテンシーに基づいた入試改革へのご理解を深めていただくとともに、ご自身の生活や仕事にもお役立て下さい。ご参加をお待ちしています。

受講料  
無料

2017. 3.24

F  
R  
I

時間

10:00～17:30 (休憩12時から13時)

場所

北海道大学 情報教育館 多目的教室(2)

定員

20名(先着順)

▼データ思考力を構成する5つの力



## 課題

- ・数字に対する苦手意識をなくし、ビジネスに生かしてほしい
- ・短時間でデータを正しく読み取り、わかりやすく表現できる力を習得させたい
- ・リーダーや管理職が正しくデータを読み取って適切な意思決定をできるようにしたい

## 概要・特徴

1. プログラム付属のツールや書籍が客観的にデータ思考力量を指標化し受講生の成長をサポート
2. 講師は数字のスペシャリスト(公益財団法人日本数学検定協会 近藤恵介氏)
3. ビジネスに必要な数字の見方・伝え方を5つの構成要素に分解して学習
4. 幅広い対象層に対応できるラインナップ
5. リーダーや管理職が正しくデータを読み取って適切な意思決定をできるようにしたい

主催

高等教育推進機構 高等教育研究部 入試改革グループ

3月10日(金)17:00までに高等教育研修センターのサイトよりお申し込みください。

<https://ctl.high.hokudai.ac.jp/seminar/>

※参加者は受講後の一定期間、研修内容に関するeラーニングやWeb検定を受けることができます